

令和5年度 日本民間生薬検定試験問題【上級】 (2023年12月3日実施)

受験番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

問1 写真で示した植物について、解答欄に植物名と科名を記入し、生薬名、薬用部位、適用についてはそれぞれの用語欄から一つ選び記号を記入しなさい。各2点計40



用語欄

生薬 名：ア) 益母草、イ) 細辛、ウ) 辛夷、エ) 苦参、オ) 黄蜀葵根、カ) 蒲黄  
 薬用部位：ア) 開花期の地上部、イ) 果実、ウ) 根茎・根、エ) 根、オ) 花蕾  
 適用：ア) 鎮咳去痰・鎮痛、イ) 強壮・強精、ウ) 鼻炎・蓄膿症 エ) 精神安定、オ) 苦味健胃・皮膚疾患、カ) 産後貧血・婦人病、

写真	植物名	科名	生薬名	薬用部位	適用
1	コブシ	モクレン	ウ	オ	ウ
2	ウスバサイシン	ウマノスズクサ	イ	ウ	ア
3	クララ	マメ	エ	エ	オ
4	メハジキ	シソ	ア	ア	カ

解答欄

問2 表に示した生薬について、その基原植物名を記入し、科名と適用については最適なものをそれぞれの用語欄から一つ選び記号で答えなさい。各1点 計14点

基原植物名	科名	生薬名	適用・効果
ニガキ		苦木 (ニガキ)	エ
カワラヨモギ	イ	茵陳蒿 (インチンコウ)	イ
ツリガネニンジン	オ	沙参 (シャジン)	ア
エンジュ	ア	槐花 (カイカ)	オ
ゴシュユ	ウ	呉茱萸 (ゴシュユ)	カ

用語欄

科名：ア) マメ科、イ) キク科、ウ) ミカン科、エ) スイカズラ科、オ) キキョウ科、カ) シソ科

適用・効果：ア) 鎮咳去痰・強壯、イ) 利胆、ウ) 痛風、エ) 苦味健胃

オ) 毛細血管強化・高血圧症、カ) 鎮痛・強心、キ) 鼻炎・蓄膿症

問3 次の図を見て、下記の文の〔 〕内に適語を記入しなさい。ただしA～Eには用語欄から適語を一つ選び記号を記入しなさい。 各2点 計16点

右図は〔 ナツメ 〕が果実をつけている写真である。この植物は〔 クロウメモドキ 〕科に属し、その葉は光沢を持ち、明瞭な〔 A イ 〕をもつ特徴がある。薬用部位は〔 B ウ 〕で、それを調製した生薬は〔 タイソウ 〕と呼ばれ、味は〔 C カ 〕。本生薬には〔 D コ 〕があり、漢方薬の〔 E セ 〕にも配合されている。



用語欄 (用語は便宜上、内容別に【 】で区分けしている。

- 【 ア) 一脈、イ) 三脈 】 【 ウ) 果実、エ) 種子 】  
【 オ) 辛い、カ) 甘い、キ) 苦い、ク) 渋い 】  
【 ケ) 鎮咳去痰・強壯、コ) 精神安定作用、サ) 痛風治癒、シ) 苦味健胃 】  
【 ス) 乙字湯、セ) 葛根湯、ソ) 小青竜湯 】

問4 次の文は、文頭の植物または生薬を使った実習内容を記したものである。空欄の〔 A 〕と〔 B 〕には、それぞれ用語欄AおよびBから適語を一つ選び記号を記入しなさい。各1点 計10点

- ・キキョウでは、粉末に水を加え、激しくふり混ぜて〔 A オ 〕を確認した。これは成分の〔 B エ 〕による。
- ・オウバクでは、粉末に水を加え〔 A イ 〕を確認した。これは共通成分を含む生薬の〔 B カ 〕との区別になる。
- ・ナシでは、顕微鏡を用い、硬く〔 A エ 〕した細胞を確認した。この細胞は〔 B ウ 〕と呼ばれる。
- ・ネギでは、顕微鏡を用い、〔 A ア 〕を確認した。これは〔 B ア 〕によるもので、ネギの細胞がもつ特徴の一つである。
- ・ジャガイモでは、切片にヨウ素・ヨウ化カリウム試液を滴加して〔 A カ 〕に呈色することを確認した。これは含まれる〔 B オ 〕による。

【用語欄】

A：ア) 単晶、イ) ヌルヌル感、ウ) 尖った、エ) 肥厚、オ) 起泡性、カ) 紫黒色、キ) 硬く、ク) 褐色

B: ア) シュウ酸カルシウム、イ) オウゴン、ウ) 石細胞、エ) サポニン、  
オ) デンプン、カ) オウレン